

地震時の避難

地震直後の行動

ゆ
揺れが
おさまってから
行動する



火元を
確認する



出口を
確保する



スーパーマーケットや
コンビニエンスストアに
いたら



電車に乗って
いたら



エレベーターの
中にいたら



どのような危険が
予測できますか？

- 1 テーマ 地震
- 2 ねらい 地震発生時（初期）における身の安全を守る方法を理解させる。
- 3 指導内容 ・地震直後の行動について確認する。
 ・様々な場所における身の安全を守る方法を考える。

分	○生徒の学習活動	◇教師の働きかけ ・生徒の反応	◎留意点 ■評価
1	○学校における地震発生時の避難方法を想起する。 ○課題を知る。	◇「授業中に地震が起きたら、どのような避難行動をとりますか。」 ・机の下にもぐる。 ・出口を確保する。 ◇「今日は、地震が起きた時の身の守り方を確認します。」	◎これまでの学校における火災発生時の避難訓練を思い出させる。
3	○地震直後の行動について確認する。 ○様々な場所での身を守る方法を考える。	◇「学校も含め、地震直後の行動で大切なことは、何か知っていますか。」 ◇「このような場所で地震が起きた時、どのような危険が予測できますか。」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>スーパーマーケットでは、頭を守るために、カバンや店内の買い物かごなどを活用することが考えられる。 電車では、つり革、手すりにつかまり、姿勢を低くすることで転倒によるけがを防ぐことができると考えられる。 エレベーターは、地震のため一度停止するが、揺れがおさまった後、近くの階に自動で止まる。外部との連絡もできる。</p> </div>	◎生徒に考えさせた後、パネルの3点を確認する。 ◎各場所について状況を考えさせる。
1	○学習をまとめる。	◇「居る場所の状況に応じて、避難の方法が変わってきます。日頃から想定していたか、振り返ってみましょう。」	■地震における身の安全を守る方法を理解している。